SPARX

■ 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	無期限（2018年10月31日設定）	
運用方針	この投資信託は、信託財産の中長期的な成長を目指して、積極的な運用を行うことを基本とします。	
主要投資対象	当ファンド	スパークス・日本アジア厳選投資マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	スパークス・日本アジア厳選投資マザーファンド	日本を含むアジア企業の株式または日本を含むアジア地域の金融商品取引所に上場している株式（これに準ずるものを含みます。）を主要投資対象とします。
組入制限	当ファンド	① 株式への実質投資割合には制限を設けません。 ② 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	スパークス・日本アジア厳選投資マザーファンド	① 株式等への投資割合には制限を設けません。 ② 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき、分配を行います。 （1）分配対象額の範囲 経費控除後の繰越分を含めた利子・配当収入および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 （2）分配対象収益についての分配方針 分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないこともあります。 （3）留保益の運用方針 留保益の運用については、特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

UD FONT 見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

スパークス・新・国際優良日本アジア株ファンド

愛称 日本アジア厳選投資 特化型

第8期 運用報告書（全体版）

（決算日 2026年9月14日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、『スパークス・新・国際優良日本アジア株ファンド』は、このたび、第8期の決算を行いました。
ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

スパークス・アセット・マネジメント株式会社
東京都港区港南一丁目2番70号　品川シーズンテラス
＜ お問い合わせ先 ＞
リテール・ビジネス・デベロップメント部
電話：03-6711-9200(代表)
受付時間：営業日の9時～17時
ホームページアドレス：https://www.sparx.co.jp/

■ 最近５期の運用実績

決算期	基準価額			MSCI AC Asia Index（円ベース・配当込み）		株式組入比率	純資産総額
	（分配落）	税込み分配金	期中騰落率	（参考指数）	期中騰落率		
	円	円	%		%	%	百万円
4期(2022年9月12日)	11,718	0	△14.9	299.11	△ 1.3	95.9	1,702
5期(2023年9月12日)	13,298	0	13.5	332.80	11.3	95.9	1,478
6期(2024年9月12日)	16,045	0	20.7	369.99	11.2	92.9	1,500
7期(2025年9月12日)	21,976	0	37.0	482.30	30.4	93.4	2,833
8期(2026年9月14日)	26,921	0	22.5	654.19	35.6	95.1	4,553

（注1）基準価額の騰落率は分配金込みです。
（注2）当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。
（注3）当ファンドにベンチマークはありません。参考指数は「MSCI AC Asia Index(円ベース・配当込み)」です。
（注4）MSCI AC Asia Indexは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、アジア地域の先進国と新興国の大型・中型株で構成されています。また、MSCI AC Asia Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

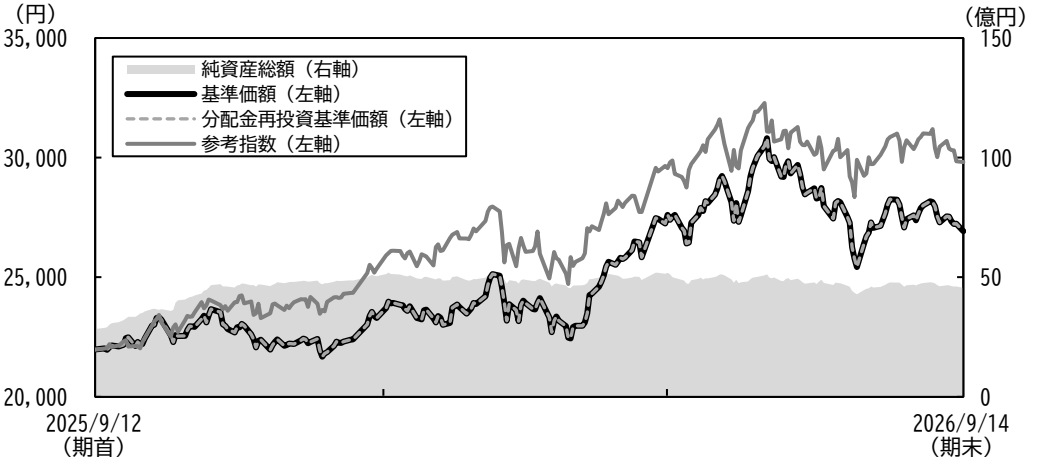
■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		MSCI AC Asia Index（円ベース・配当込み）		株式組入比率
		騰落率	（参考指数）	騰落率	
（期首）	円	%		%	%
2025年 9月12日	21,976	－	482.30	－	93.4
9月末	22,293	1.4	485.43	0.6	94.9
10月末	23,666	7.7	527.28	9.3	95.4
11月末	22,400	1.9	522.81	8.4	95.9
12月末	22,398	1.9	534.39	10.8	94.6
2026年 1月末	23,641	7.6	567.59	17.7	96.5
2月末	25,128	14.3	613.41	27.2	95.7
3月末	22,470	2.2	542.35	12.4	93.4
4月末	26,459	20.4	608.42	26.1	95.4
5月末	28,100	27.9	675.11	40.0	95.5
6月末	29,188	32.8	682.66	41.5	96.3
7月末	25,420	15.7	656.36	36.1	95.9
8月末	28,173	28.2	680.15	41.0	96.5
（期末）					
2026年 9月14日	26,921	22.5	654.19	35.6	95.1

（注1）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
（注2）当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

■ 運用経過

1）　基準価額等の推移　（2025年9月13日～2026年9月14日）



第8期首：　21,976円
第8期末：　26,921円(既払分配金0円)
騰 落 率：　　22.5％(分配金再投資ベース)

※ 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
※ 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

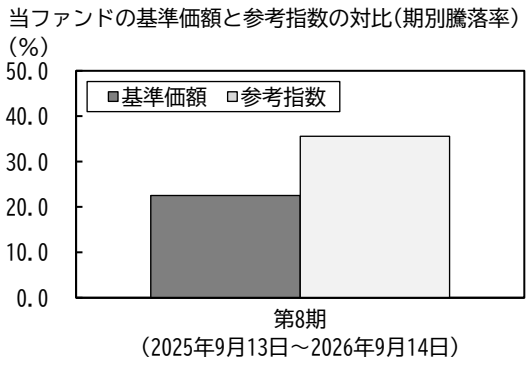
※ 当ファンドにベンチマークはありません。参考指数は「MSCI AC Asia Index(円ベース・配当込み)」です。
※ 参考指数は期首(2025年9月12日)の基準価額に合わせて指数化しております。

2）　基準価額の主な変動要因

当ファンドは、スパークス・日本アジア厳選投資マザーファンド(以下、マザーファンドといいます。)を通じて、日本を含むアジアの株式に投資しているため、個別銘柄の株価上昇が基準価額の上昇要因となりました。一方、個別銘柄の株価下落が基準価額の下落要因となりました。

3）　ベンチマークとの差異

※ 当ファンドはベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率との対比です。
※ 参考指数は、「MSCI AC Asia Index(円ベース・配当込み)」です。



（注）基準価額の騰落率は、分配金込みです。

■ 投資環境

アジア市場は当期を通じて大幅に上昇しましたが、市場によって上昇幅に大きなばらつきが見られました。

台湾市場と韓国市場は、半導体産業が好調だったことから、きわめて堅調に推移しました。
韓国では政府が企業価値向上プログラムを推進していますが、これは企業経営陣に株主還元とコーポレートガバナンスの改善を促すことで、最終的に韓国企業の評価を向上させようというものです。

日本の株式市場は、日本経済の様相が変化したという認識が市場に広がったことで、引き続き堅調に推移しました。さらに、半導体産業からも大きな恩恵を受けました。

中国・香港市場は、従来の景気刺激策が尻すぼみに終わり、マクロ経済環境が再び厳しい状況に悪化したことから、大幅に下落しました。さらに、米国や欧州連合(EU)をはじめとする主要貿易相手国との貿易摩擦も深刻化し、輸出関連セクターの多くが打撃を被りました。

インド市場は、バリュエーションが高水準にあることや、中東の戦争を受け、大幅下落に転じました。戦争によって原油価格が大幅に上昇するなか、インドはエネルギーの大量輸入に頼っていることから、現状ではアジア地域で最も被害の大きい国の一つとなっています。

当ファンドは絶対ベースでは堅調なパフォーマンスを記録しましたが、相対ベースでは市場を大きく下回りました。現行の市場の上昇トレンドは、半導体、中でも韓国のメモリなど、少数のモメンタム主導型セクターに集中しています。こうした環境は、相対ベースでみると、当ファンドの質の高さを重視する戦略やバランス志向のポートフォリオ構成にとって好ましくありません。

■ ポートフォリオ

＜スパークス・新・国際優良日本アジア株ファンド＞

当ファンドは、マザーファンドを通じて、日本を含むアジアの株式に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。

当期のマザーファンドの組入比率は高水準を維持しました。このため基準価額は、マザーファンドに組み入れられた資産の変動の影響を大きく受けました。

＜スパークス・日本アジア厳選投資マザーファンド＞

当マザーファンドにつきましては、投資基準に合致すると考える企業に対し、長期投資を基本としつつ、投資先企業に対する確信度に応じた機動的・積極的な運用を行いました。

(主なプラス要因)

当期のパフォーマンスにプラスに寄与した主な銘柄は、Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd.(台湾／半導体・半導体製造装置)、Samsung Electronics Co Ltd Pfd Non-Voting(韓国／テクノロジー・ハードウェアおよび機器)などです。

Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd.は、世界最大の半導体ファウンドリ(受託製造企業)です。当期中はAI(人工知能)投資が好調で、世界のAI向け先端半導体の大半を生産する同社のサービスに対する需要が堅調に推移しました。

Samsung Electronics Co Ltdは、半導体の世界的リーダーで、SK hynix社(韓国)、Micron Technology社(米国)と並ぶDRAM型メモリ大手3社のうちの1社です。AIの普及に伴い、データ処理量と帯域幅の拡大が急務となっていることから、DRAM型メモリはAI技術において重要な要素となり、高帯域幅メモリ(HBM)の需要拡大要因となっています。HBMは製造工程においてより多くのウェハを要するため、その進化は需要を押し上げるだけでなく、DRAM供給の抑制要因にもなります。そのため、メモリ市場は深刻な品不足により、メモリ価格が大きく上昇していることで、Samsung Electronics Co Ltdの利益も急拡大しています。

（主なマイナス要因）

当期のパフォーマンスにマイナスに影響した主な銘柄は、Pop Mart International Group Limited(中国／一般消費財・サービス流通・小売り)、Tencent Holdings Ltd(中国／メディア・娯楽)などです。

Pop Mart International Group Limitedは、LABUBU、MOLLY、CRYBABYといったIP(知的財産)を保有する中国の玩具会社です。LABUBUは世界的な人気を誇り、アジアだけでなく米国や欧州でも注目の的で、同社の他のIPにとっても強力な成長の牽引力となっています。同社の売上高は2025年に前年比約184%、純利益は同300%増加し、当ファンドの前期末において最大の貢献銘柄の一つとなりました。

しかし、同社の人気が沈静化の兆しを見せ始め、株価が下落に転じたため、当ファンドは同銘柄を全売却しました。

Tencent Holdings Ltdは、中国を代表するインターネット企業で、オンラインゲームとモバイルゲームの分野でトップクラスの地位を占めています。また、中国最大のメッセージングアプリ「WeChat」も保有しています。同社は米国の大手インターネット企業と同様、AIへの投資を加速させる必要性から、フリーキャッシュフローが減少し、自社株買いの余力が低下したことを受け、株価が軟調に推移しました。当ファンドは同社がAIを活用してWeChat、広告、エンタープライズサービスといった主力事業の強化を図る機会は大いにあると考え、同銘柄の組み入れを維持しています。

■ 今後の運用方針

＜スパークス・新・国際優良日本アジア株ファンド＞

マザーファンドを通じて、日本を含むアジアの株式に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。

＜スパークス・日本アジア厳選投資マザーファンド＞

当ファンドは、以下3つの基準に基づいて投資を行っています。

- 強固な競争優位性に支えられた、逆風に強い優良企業であること
- 卓越した経営陣による、合理的な資本配分が行われていること
- バリュエーションが割安であること

また、当ファンドでは以下のような特徴を持つ企業を、逆風に強い優良企業とみなしています。

- 参入障壁が高く、高い競争優位性を有すること
- 独自性の高い、あるいは必要不可欠な製品やサービスを提供し、高い価格決定力を有すること
- 保守的な財務基盤と低い資金調達コストを備えていること
- 柔軟なコスト構造と低い資本支出により、厳しい環境下にあってもキャッシュフロー創出力を維持できること
- 長期的な成長要因を有すること

こうした企業は、アジア経済の成長を取り込み、またアジア諸国独自の強みを生かしてグローバルに事業を展開していくことが期待できます。

当ファンドは、日本を含むアジア全域からこれらの基準に最も合致する企業を厳選して集中投資を行います。国別配分比率はあらかじめ設定せず、各国固有のマクロリスクに留意しながら銘柄選定を行います。

今後とも引き続きご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

■ 分配金

当期の分配金につきましては、基準価額水準、市況動向等を勘案して見送らせていただきました。留保益につきましては、信託財産中に留保し、当ファンドの基本方針及び今後の運用方針に基づき運用させていただきます。

〔 分配原資の内訳 〕

（単位：円　1万口当たり・税込み）

項　　目	第8期 （2025年9月13日～ 2026年9月14日）
当期分配金 （対基準価額比率）	－ （ －％）
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	16,920

（注1）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。

（注2）該当欄に数値がない場合は「－」、小数点以下のみの数値の場合は「0」にて表示します。

（注3）当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

■ １万口当たりの費用明細

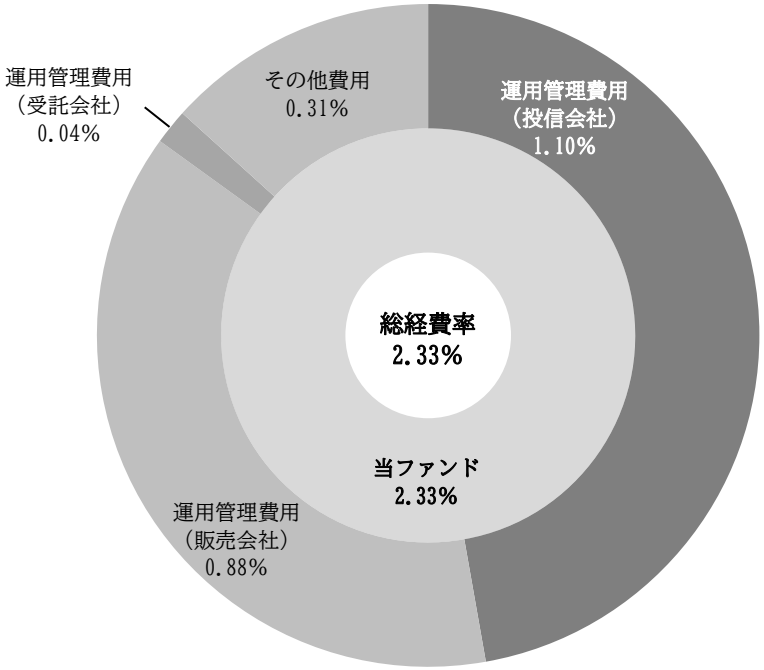
項目	当期 2025年9月13日～2026年9月14日 金額	当期 2025年9月13日～2026年9月14日 比率	項目の概要
(a) 信託報酬	508円	2.036%	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	（ 276）	（ 1.106）	・ファンドの運用、開示書類等の作成、基準価額の算出等の対価
（販売会社）	（ 221）	（ 0.886）	・購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
（受託会社）	（ 11）	（ 0.044）	・ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	201	0.806	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（株式）	（ 201）	（ 0.806）	・有価証券等を売買する際に発生する費用
(c) 有価証券取引税	143	0.573	(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（株式）	（ 143）	（ 0.573）	・有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	77	0.309	(d)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	（ 67）	（ 0.269）	・海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	（ 1）	（ 0.004）	・監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（印刷費用）	（ 9）	（ 0.036）	・法定書類等の作成、印刷費用
（その他）	（ 0）	（ 0.000）	・信託事務の処理等に関するその他の諸費用
合計	929	3.724	
期中の平均基準価額は24,945円です。			

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
(注2) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注3) 各比率は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.33%です。



（注）当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
（注）各比率は、年率換算した値です。
（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■ 親投資信託受益証券の設定、解約状況　（2025年9月13日から2026年9月14日まで）

項目	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
スパークス・日本アジア厳選投資マザーファンド	1,086,728	2,927,971	769,230	2,277,663

（注）単位未満は切り捨て。

■ 親投資信託における株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	43,372,153千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	4,481,460千円
(c) 売買高比率（a）／（b）	9.67

（注）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

■ 親投資信託における主要な売買銘柄　（2025年9月13日から2026年9月14日まで）

（1）国内株式

買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
フジクラ	43.8	447,449	10,215	村田製作所	82.4	578,327	7,018
ソフトバンクグループ	71.3	397,791	5,579	フジクラ	64.3	454,455	7,067
村田製作所	82.4	363,334	4,409	ソフトバンクグループ	65.9	448,778	6,809
三菱ＵＦＪフィナンシャル・グループ	115	324,741	2,823	オリックス	87.6	417,205	4,762
オリックス	68.8	305,581	4,441	東京エレクトロン	5.9	311,908	52,865
日立製作所	56.5	289,677	5,127	光通信	7.7	307,783	39,971
ＩＨＩ	98.4	278,758	2,832	荏原製作所	45.3	262,816	5,801
東京エレクトロン	5.9	275,392	46,676	三菱ＵＦＪフィナンシャル・グループ	90.3	249,169	2,759
サンリオ	107.6	256,212	2,381	丸紅	43.3	235,785	5,445
荏原製作所	45.3	248,628	5,488	キオクシアホールディングス	8.2	230,574	28,118

（注1）金額は受け渡し代金。
（注2）金額の単位未満は切り捨て。

(2) 外国株式

買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
Samsung Electronics Co Ltd Pfd Non-Voting (韓国)	27.449	614,570	22,389	SK Square Co., Ltd. (韓国)	8.372	732,618	87,508
SK Square Co., Ltd. (韓国)	8.372	498,976	59,600	Samsung Electronics Co., Ltd. (韓国)	28.299	677,295	23,933
Tencent Holdings Ltd (香港)	36.2	395,378	10,922	Tencent Holdings Ltd(香港)	36.4	372,660	10,237
Samsung Electronics Co., Ltd. (韓国)	28.299	367,577	12,989	DBS Group Holdings Ltd (シンガポール)	39.2	316,033	8,062
MediaTek Inc (台湾)	18	367,548	20,419	Contemporary Amperex Technology Co., Ltd. Class A (中国)	36.9	306,978	8,319
Alibaba Group Holding Limited (香港)	116.8	333,259	2,853	Hanwha Aerospace Co., Ltd. (韓国)	2.614	305,200	116,756
Shriram Finance Limited (インド)	182.465	313,257	1,716	Shriram Finance Limited (インド)	182.465	293,620	1,609
DBS Group Holdings Ltd (シンガポール)	39.2	275,823	7,036	Zijin Mining Group Co., Ltd. Class H (香港)	378	276,069	730
Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd. (台湾)	35	270,459	7,727	PetroChina Co., Ltd. Class H (香港)	1,258	275,440	218
KB Financial Group Inc. (韓国)	15.71	268,053	17,062	HSBC Holdings Plc (香港)	106.4	273,334	2,568

(注1) 金額は受け渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切り捨て。

■ 利害関係人との取引状況等 (2025年9月13日から2026年9月14日まで)

(1) 当期中の利害関係人との取引状況
当期中における利害関係人との取引はありません。
(2) 利害関係人の発行する有価証券等の売買状況及び期末残高
該当事項はありません。
(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定する利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2025年9月13日から2026年9月14日まで)

委託会社が行う第一種金融商品取引業及び第二種金融商品取引業に係る業務において、信託財産との当期中における取引はありません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 委託会社による自社が設定する投資信託の受益証券又は投資法人の投資証券の自己取得及び処分の状況　(2025年9月13日から2026年9月14日まで)

該当事項はありません。

■ 組入資産の明細　(2026年9月14日現在)

親投資信託残高

項　　目	期首(前期末)	当　期　末	
	口　数	口　数	評 価 額
	千口	千口	千円
スパークス・日本アジア厳選投資マザーファンド	1,117,386	1,434,883	4,547,433

(注1) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。
(注2) 当該マザーファンドの当期末の受益権総口数は、1,434,883千口です。

■ 有価証券の貸付及び借入の状況　(2026年9月14日現在)

該当事項はありません。

■ 投資信託財産の構成　(2026年9月14日現在)

項　　目	当　期　末	
	評　価　額	比　　率
	千円	%
スパークス・日本アジア厳選投資マザーファンド	4,547,433	98.7
コ　ー　ル　・　ロ　ー　ン　等　、　そ　の　他	62,002	1.3
投　資　信　託　財　産　総　額	4,609,435	100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお9月14日における邦貨換算レートは、1香港ドル＝19.59円、1インドルピー＝1.62円、1韓国ウォン＝0.11434円、1新台湾ドル＝4.8571円、1アメリカドル＝153.65円です。
(注2) スパークス・日本アジア厳選投資マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(2,747,149千円)の投資信託財産総額(4,602,604千円)に対する比率は59.7%です。
(注3) 評価額の単位未満は切り捨て。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2026年9月14日現在）

項目	当期末
(A)資産	4,609,435,286円
コール・ローン等	56,711,433
スパークス・日本アジア厳選投資マザーファンド(評価額)	4,547,433,599
未収入金	5,288,934
未収利息	1,320
(B)負債	56,061,069
未払解約金	5,288,934
未払信託報酬	49,763,651
その他未払費用	1,008,484
(C)純資産総額(A－B)	4,553,374,217
元本	1,691,401,941
次期繰越損益金	2,861,972,276
(D)受益権総口数	1,691,401,941口
1万口当たり基準価額(C／D)	26,921円

<注記事項(当期の運用報告書作成時では監査未了)>

① 期首元本額　1,289,410,047円
　期中追加設定元本額　1,258,265,713円
　期中一部解約元本額　856,273,819円

■ 損益の状況

当期　（自2025年9月13日　至2026年9月14日）

項目	当期
(A)配当等収益	125,966円
受取利息	125,966
(B)有価証券売買損益	796,273,893
売買益	1,051,846,576
売買損	△ 255,572,683
(C)信託報酬等	△ 97,063,352
(D)当期損益金(A＋B＋C)	699,336,507
(E)前期繰越損益金	563,044,248
(F)追加信託差損益金	1,599,591,521
(配当等相当額)	(1,054,255,307)
(売買損益相当額)	(545,336,214)
(G)合計(D＋E＋F)	2,861,972,276
(H)収益分配金	0
次期繰越損益金(G＋H)	2,861,972,276
追加信託差損益金	1,599,591,521
(配当等相当額)	(1,057,137,900)
(売買損益相当額)	(542,453,621)
分配準備積立金	1,262,380,755
繰越損益金	0

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

② 分配金の計算過程

項目		第8期
費用控除後の配当等収益額	A	54,732,368円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券等損益額	B	644,604,139円
収益調整金額	C	1,599,591,521円
分配準備積立金額	D	563,044,248円
当ファンドの分配対象収益額（E=A＋B＋C＋D）	E	2,861,972,276円
当ファンドの期末残存口数	F	1,691,401,941口
1万口当たり収益分配対象額（G=E/F×10,000）	G	16,920.71円
1万口当たり分配金額	H	－円
収益分配金金額（I=F×H/10,000）	I	－円

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み)	－円

■ お知らせ

「一般社団法人投資信託協会」を「一般社団法人資産運用業協会」に変更するため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

＜変更適用日：2026年4月1日＞

※ 当ファンドは特化型運用を行います。そのため、一般のファンドにおいては、一の者に係るエクスポージャーの投資信託財産の純資産総額に対する比率として 10%を上限として運用を行うところを、当ファンドにおいては 35%を上限として運用を行います。
※ 当ファンドは、ベンチマーク等を意識せず、弊社独自の調査活動を通じて厳選した少数の投資銘柄群に絞り込んで集中投資することとしているため、個別銘柄への投資において、当ファンドの純資産総額に対して実質的に 10%を超えて集中投資することが想定されています。そのため、集中投資を行った投資銘柄において経営破綻や経営・財務状況の悪化などが生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。

スパークス・日本アジア厳選投資マザーファンド

第 8 期

決算日　2026年9月14日

（計算期間：2025年9月13日～2026年9月14日）

「スパークス・日本アジア厳選投資マザーファンド」は、2026年9月14日に第8期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第8期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	信託財産の中長期的な成長を目指して、積極的な運用を行うことを基本とします。
主要投資対象	日本を含むアジア企業の株式または日本を含むアジア地域の金融商品取引所に上場している株式を主要投資対象とします。
組入制限	・株式への投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

■ 最近５期の運用実績

決算期	基準価額		MSCI AC Asia Index（円ベース・配当込み）		株式組入比率	純資産総額
		期中騰落率	（参考指数）	期中騰落率		
	円	%		%	%	百万円
4期(2022年9月12日)	12,698	△13.1	299.11	△ 1.3	96.1	1,699
5期(2023年9月12日)	14,712	15.9	332.80	11.3	96.0	1,476
6期(2024年9月12日)	18,125	23.2	369.99	11.2	93.0	1,498
7期(2025年9月12日)	25,343	39.8	482.30	30.4	93.5	2,831
8期(2026年9月14日)	31,692	25.1	654.19	35.6	95.3	4,547

(注1) 当ファンドにベンチマークはありません。参考指数は「MSCI AC Asia Index(円ベース・配当込み)」です。
(注2) MSCI AC Asia Indexは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、アジア地域の先進国と新興国の大型・中型株で構成されています。また、MSCI AC Asia Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

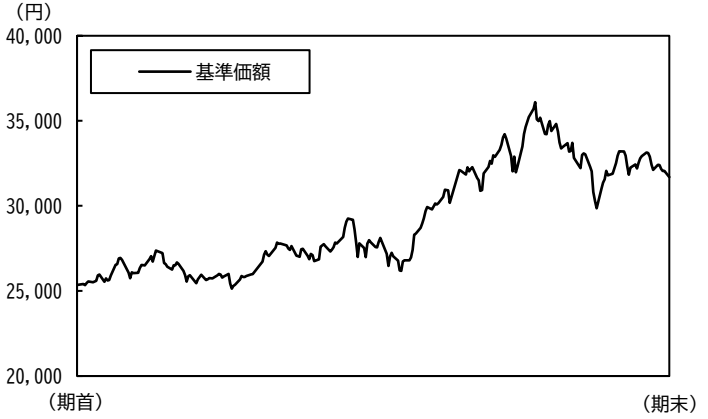
■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年　月　日	基準価額		MSCI AC Asia Index（円ベース・配当込み）		株式組入比率
		騰落率	（参考指数）	騰落率	
（期　首）	円	%		%	%
2025年9月12日	25,343	－	482.30	－	93.5
9月末	25,734	1.5	485.43	0.6	94.8
10月末	27,365	8.0	527.28	9.3	95.3
11月末	25,944	2.4	522.81	8.4	95.7
12月末	25,988	2.5	534.39	10.8	94.4
2026年1月末	27,476	8.4	567.59	17.7	96.4
2月末	29,249	15.4	613.41	27.2	95.6
3月末	26,205	3.4	542.35	12.4	93.4
4月末	30,908	22.0	608.42	26.1	95.3
5月末	32,876	29.7	675.11	40.0	95.4
6月末	34,212	35.0	682.66	41.5	96.2
7月末	29,852	17.8	656.36	36.1	95.8
8月末	33,140	30.8	680.15	41.0	96.4
（期　末）					
2026年9月14日	31,692	25.1	654.19	35.6	95.3

（注）騰落率は期首比です。

■ 基準価額等の推移

当期末の基準価額は31,692円となり、第8期の騰落率は25.1%となりました。



◆運用の詳細につきましては、2～6ページをご参照ください。

■ １万口当たりの費用明細

項目	当期 2025年9月13日～2026年9月14日		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料	234円	0.805%	(a)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（株式）	(234)	(0.805)	・有価証券等を売買する際に発生する費用
(b) 有価証券取引税	166	0.571	(b)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（株式）	(166)	(0.571)	・有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用	78	0.268	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(78)	(0.268)	・海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（その他）	(0)	(0)	・信託事務の処理等に関するその他の諸費用
合計	478	1.644	
期中の平均基準価額は29,079円です。			

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
(注2) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注3) 各比率は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

■ 期中の売買及び取引の状況 （2025年9月13日から2026年9月14日まで）

（1）国内株式

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
国内		千株	千円	千株	千円
	上場	1,774 (211)	8,561,151 (81,666)	1,696 (19)	8,050,888 (81,666)

（注1）金額は受け渡し代金。
（注2）単位未満は切り捨て。
（注3）（ ）内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

（2）外国株式

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
外国	インドネシア	百株 111,339	千インドネシアルピア 8,005,312	百株 111,339	千インドネシアルピア 7,004,931
	香港	百株 55,117 (778)	千香港ドル 200,739 (30)	百株 52,433 (－)	千香港ドル 203,549 (－)
	インド	百株 10,740	千インドルピー 726,719	百株 11,967	千インドルピー 653,009
	台湾	百株 6,190 (1)	千新台湾ドル 541,715 (－)	百株 5,900 (－)	千新台湾ドル 437,335 (24)
	シンガポール	百株 1,912	千アメリカドル 1,653	百株 1,912	千アメリカドル 1,503
		百株 1,263	千シンガポールドル 3,203	百株 1,263	千シンガポールドル 3,496
	アメリカ	百株 2,408	千アメリカドル 3,756	百株 2,995	千アメリカドル 3,934
	韓国	百株 1,743 (－)	千韓国ウォン 35,581,310 (－)	百株 1,962 (－)	千韓国ウォン 37,650,923 (3,800)

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
外国	中国	百株 788	千中国元 12,080	百株 2,735	千中国元 19,100

（注1）金額は受け渡し代金。
（注2）単位未満は切り捨て。
（注3）（ ）内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	43,372,153千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	4,481,460千円
(c) 売買高比率（a）／（b）	9.67

（注）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

■ 主要な売買銘柄　（2025年9月13日から2026年9月14日まで）

（1）国内株式

買				売			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
フジクラ	43.8	447,449	10,215	村田製作所	82.4	578,327	7,018
ソフトバンクグループ	71.3	397,791	5,579	フジクラ	64.3	454,455	7,067
村田製作所	82.4	363,334	4,409	ソフトバンクグループ	65.9	448,778	6,809
三菱ＵＦＪフィナンシャル・グループ	115	324,741	2,823	オリックス	87.6	417,205	4,762
オリックス	68.8	305,581	4,441	東京エレクトロン	5.9	311,908	52,865
日立製作所	56.5	289,677	5,127	光通信	7.7	307,783	39,971
ＩＨＩ	98.4	278,758	2,832	荏原製作所	45.3	262,816	5,801
東京エレクトロン	5.9	275,392	46,676	三菱ＵＦＪフィナンシャル・グループ	90.3	249,169	2,759
サンリオ	107.6	256,212	2,381	丸紅	43.3	235,785	5,445
荏原製作所	45.3	248,628	5,488	キオクシアホールディングス	8.2	230,574	28,118

（注1）金額は受け渡し代金。
（注2）金額の単位未満は切り捨て。

(2) 外国株式

買				売			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
Samsung Electronics Co Ltd Pfd Non-Voting (韓国)	27.449	614,570	22,389	SK Square Co., Ltd. (韓国)	8.372	732,618	87,508
SK Square Co., Ltd. (韓国)	8.372	498,976	59,600	Samsung Electronics Co., Ltd. (韓国)	28.299	677,295	23,933
Tencent Holdings Ltd (香港)	36.2	395,378	10,922	Tencent Holdings Ltd(香港)	36.4	372,660	10,237
Samsung Electronics Co., Ltd. (韓国)	28.299	367,577	12,989	DBS Group Holdings Ltd (シンガポール)	39.2	316,033	8,062
MediaTek Inc (台湾)	18	367,548	20,419	Contemporary Amperex Technology Co., Ltd. Class A (中国)	36.9	306,978	8,319
Alibaba Group Holding Limited (香港)	116.8	333,259	2,853	Hanwha Aerospace Co., Ltd. (韓国)	2.614	305,200	116,756
Shriram Finance Limited (インド)	182.465	313,257	1,716	Shriram Finance Limited (インド)	182.465	293,620	1,609
DBS Group Holdings Ltd (シンガポール)	39.2	275,823	7,036	Zijin Mining Group Co., Ltd. Class H (香港)	378	276,069	730
Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd. (台湾)	35	270,459	7,727	PetroChina Co., Ltd. Class H (香港)	1,258	275,440	218
KB Financial Group Inc. (韓国)	15.71	268,053	17,062	HSBC Holdings Plc (香港)	106.4	273,334	2,568

(注1) 金額は受け渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切り捨て。

■ 利害関係人との取引状況等 (2025年9月13日から2026年9月14日まで)

(1) 当期中の利害関係人との取引状況
当期中における利害関係人との取引はありません。
(2) 利害関係人の発行する有価証券等の売買状況及び期末残高
該当事項はありません。
(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定する利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2025年9月13日から2026年9月14日まで)

委託会社が行う第一種金融商品取引業及び第二種金融商品取引業に係る業務において、信託財産との当期中における取引はありません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 委託会社による自社が設定する投資信託の受益証券又は投資法人の投資証券の自己取得及び処分の状況 （2025年9月13日から2026年9月14日まで）

該当事項はありません。

■ 組入資産の明細 （2026年9月14日現在）

(1) 国内株式

銘柄	期首（前期末）	当期末	
	株数	株数	評価額
	千株	千株	千円
化学(7.9%)			
信越化学工業	－	24	138,000
機械(7.0%)			
ＩＨＩ	3.6	44.8	121,990
電気機器(14.9%)			
日立製作所	－	23.6	125,670
富士通	18.1	－	－
ソニーグループ	14.8	－	－
アドバンテスト	－	4.3	133,644
その他製品(6.0%)			
バンダイナムコホールディングス	－	18.7	105,037
ヨネックス	11.7	－	－
情報・通信業(3.6%)			
光通信	1.6	－	－
コナミグループ	2.2	－	－
ソフトバンクグループ	5.3	10.7	62,477
卸売業(14.6%)			
伊藤忠商事	7.8	64.9	151,898
サンリオ	8.5	82.1	101,475
小売業(13.3%)			
FOOD & LIFE COMPANIES	－	19.1	98,097
Japan Eyewear Holdings	14.4	58.4	133,152
銀行業(12.3%)			
三菱UFJフィナンシャル・グループ	32.6	57.3	213,156
保険業(8.3%)			
東京海上ホールディングス	9.6	17.5	143,552
その他金融業(－%)			
オリックス	18.8	－	－
不動産業(－%)			
トーセイ	18.8	－	－
サービス業(12.0%)			
リクルートホールディングス	－	12.7	209,359
合計 株数・金額	167	438	1,737,511
合計 銘柄数<比率>	14	13	<38.2%>

（注1）銘柄欄の(　)内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。
（注2）合計欄の<　>内は、純資産総額に対する評価額の比率。
（注3）評価額の単位未満は切り捨て。

(2) 外国株式

銘柄		期首(前期末)	当期末			業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(中国)		百株	百株	千中国元	千円	
Contemporary Amperex Technology Co., Ltd. Class A		93	－	－	－	資本財
Huaming Power Equipment Co., Ltd. Class A		1,854	－	－	－	資本財
小計	株数・金額	1,947	－	－	－	
	銘柄数<比率>	2	－	－	<－%>	
(香港)		百株	百株	千香港ドル	千円	
Zijin Mining Group Co., Ltd. Class H		1,460	－	－	－	素材
Trip.com Group Ltd.		66	－	－	－	消費者サービス
Alibaba Group Holding Limited		126	516	5,547	108,665	一般消費財・サービス流通・小売り
Pop Mart International Group Limited		124	－	－	－	一般消費財・サービス流通・小売り
WuXi XDC Cayman, Inc.		410	－	－	－	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
HSBC Holdings Plc		336	－	－	－	銀行
AIA Group Limited		350	－	－	－	保険
Plover Bay Technologies Ltd.		－	5,820	4,161	81,519	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
Tencent Holdings Ltd		98	96	4,112	80,566	メディア・娯楽
小計	株数・金額	2,970	6,432	13,820	270,752	
	銘柄数<比率>	8	3	－	< 6.0%>	
(インド)		百株	百株	千インドルピー	千円	
Lemon Tree Hotels Ltd.		1,937	－	－	－	消費者サービス
Eternal Limited		950	－	－	－	消費者サービス
Leela Palaces Hotels & Resorts Limited		－	1,530	83,021	134,494	消費者サービス
ICICI Bank Limited		160	596	82,257	133,256	銀行
Tips Music Limited		306	－	－	－	メディア・娯楽
小計	株数・金額	3,354	2,127	165,278	267,751	
	銘柄数<比率>	4	2	－	< 5.9%>	
(韓国)		百株	百株	千韓国ウォン	千円	
PUM-TECH KOREA CO., LTD.		64	－	－	－	素材
Samsung Heavy Industries Co., Ltd		295	－	－	－	資本財
Hanwha Aerospace Co., Ltd.		5	－	－	－	資本財
HD Hyundai Marine Solution Co., Ltd.		21	41	1,017,640	116,356	商業・専門サービス
Samyang Foods Co., Ltd		4	－	－	－	食品・飲料・タバコ
Amorepacific Corp.		－	83	1,179,076	134,815	家庭用品・パーソナル用品
APR Co.,Ltd.		－	12	467,604	53,465	家庭用品・パーソナル用品
CLASSYS Inc.		79	－	－	－	ヘルスケア機器・サービス
SAMSUNG BIOLOGICS Co., Ltd.		－	4	588,640	67,305	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
Samsung Fire & Marine Insurance Co Ltd Pfd Non-Voting		15	－	－	－	保険
Samsung Electronics Co Ltd Pfd Non-Voting		－	162	3,132,039	358,117	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SK hynix Inc.		－	2	396,828	45,373	半導体・半導体製造装置

銘柄		期首(前期末)	当期末			業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(韓国)		百株	百株	千韓国ウォン	千円	
SM ENTERTAINMENT CO. Ltd.		39	－	－	－	メディア・娯楽
小計	株数・金額	525	306	6,781,827	775,434	
	銘柄数<比率>	8	6	－	<17.1%>	
(台湾)		百株	百株	千新台湾ドル	千円	
Delta Electronics, Inc.		－	90	14,580	70,816	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
Hon Hai Precision Industry Co., Ltd.		720	－	－	－	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
MediaTek Inc		－	50	22,925	111,349	半導体・半導体製造装置
Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd.		360	580	139,780	678,925	半導体・半導体製造装置
eMemory Technology, Inc.		－	50	12,900	62,656	半導体・半導体製造装置
ASPEED Technology, Inc.		－	21	37,558	182,425	半導体・半導体製造装置
ASE Technology Holding Co., Ltd.		－	580	35,844	174,097	半導体・半導体製造装置
小計	株数・金額	1,080	1,371	263,587	1,280,270	
	銘柄数<比率>	2	6	－	<28.2%>	
(アメリカ)		百株	百株	千アメリカドル	千円	
DiDi Global Inc. Sponsored ADR Class A		549	－	－	－	運輸
Sea Limited Sponsored ADR Class A		11	－	－	－	一般消費財・サービス流通・小売り
Futu Holdings Ltd. Sponsored ADR Class A		26	－	－	－	金融サービス
小計	株数・金額	587	－	－	－	
	銘柄数<比率>	3	－	－	<　－%>	
合計	株数・金額	10,464	10,236	－	2,594,208	
	銘柄数<比率>	27	17	－	<57.0%>	

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。
(注2) 合計欄の<　>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切り捨て。

■ 有価証券の貸付及び借入の状況 (2026年9月14日現在)

該当事項はありません。

■ 投資信託財産の構成 （2026年9月14日現在）

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
株式	4,331,719	94.1
コール・ローン等、その他	270,885	5.9
投資信託財産総額	4,602,604	100.0

（注1）外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお9月14日における邦貨換算レートは、1香港ドル＝19.59円、1インドルピー＝1.62円、1韓国ウォン＝0.11434円、1新台湾ドル＝4.8571円、1アメリカドル＝153.65円です。

（注2）当期末における外貨建て純資産(2,747,149千円)の投資信託財産総額(4,602,604千円)に対する比率は59.7%です。

（注3）評価額の単位未満は切り捨て。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2026年9月14日現在）

項目	当期末
(A)資産	4,602,604,015円
コール・ローン等	185,124,055
株式(評価額)	4,331,719,784
未収入金	83,160,905
未収配当金	2,598,210
未収利息	1,061
(B)負債	55,140,851
未払金	49,851,917
未払解約金	5,288,934
(C)純資産総額(A－B)	4,547,463,164
元本	1,434,883,756
次期繰越損益金	3,112,579,408
(D)受益権総口数	1,434,883,756口
1万口当たり基準価額(C／D)	31,692円

< 注記事項(当期の運用報告書作成時には監査未了) >

1.期首元本額　1,117,386,125円
　期中追加設定元本額　1,086,728,354円
　期中解約元本額　769,230,723円
2.期末元本の内訳
　スパークス・新・国際優良日本アジア株ファンド　1,434,883,756円

■ 損益の状況

当期　（自2025年9月13日　至2026年9月14日）

項目	当期
(A)配当等収益	68,200,112円
受取配当金	64,287,032
受取利息	2,761,164
その他収益金	1,151,916
(B)有価証券売買損益	1,009,694,939
売買益	2,461,461,306
売買損	△ 1,451,766,367
(C)信託報酬等	△ 12,517,543
(D)当期損益金(A＋B＋C)	1,065,377,508
(E)前期繰越損益金	1,714,391,981
(F)追加信託差損益金	1,841,242,653
(G)解約差損益金	△ 1,508,432,734
(H)合計(D＋E＋F＋G)	3,112,579,408
次期繰越損益金(H)	3,112,579,408

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

■ お知らせ

「一般社団法人投資信託協会」を「一般社団法人資産運用業協会」に変更するため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

＜変更適用日：2026年4月1日＞